

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山形県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	白鷹町	白鷹町立病院	20
-	新庄病院	3	北村山公立病院組合	北村山公立病院	21
-	河北病院	4	置賜広域病院企業団	公立置賜総合病院	22
-	こころの医療センター	5	置賜広域病院企業団	公立置賜長井病院	23
-	旧日本海病院	6	置賜広域病院企業団	公立置賜南陽病院	24
山形市	市立病院済生館	7			
米沢市	市立病院	8			
鶴岡市	荘内病院	9			
鶴岡市	湯田川温泉リハビリテーション病院	10			
酒田市	八幡病院	11			
寒河江市	市立病院	12			
天童市	天童市民病院	13			
西川町	町立病院	14			
朝日町	町立病院	15			
最上町	町立最上病院	16			
真室川町	町立真室川病院	17			
高島町	公立高島病院	18			
小国町	町立病院	19			

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	63,265 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	607	83.3	81.6	79.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	609	83.0	81.3	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	11.4	11.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,891	
決算規模(千円)	567,280,199	
標準財政規模(千円)	326,771,426	
財政力指数	0.36563	
経常収支比率(%)	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	236.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,975,502			
1 経常収益	22,503,721			
(1) 医業収益	19,433,250			
入院収益	13,305,283			
外来収益	5,065,688			
診療収入計	18,370,971			
その他医業収益	1,062,279			
(うち他会計負担金)	508,847			
(2) 医業外収益	3,070,471			
(うち国・都道府県補助金)	85,328			
(うち他会計補助・負担金)	2,185,353			
(うち長期前受金戻入)	681,016			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	471,781			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,411,335			
2 経常費用	22,375,327			
(1) 医業費用	21,224,433			
職員給与費	10,069,523	51.8	56.0	49.8
材料費	5,878,339	30.2	24.1	28.0
(うち薬品費)	3,049,652	15.7	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,709,908	13.9	11.1	12.8
減価償却費	966,020	5.0	9.2	8.3
経費	4,002,261	20.6	23.2	20.7
(うち委託料)	1,243,972	6.4	11.3	11.4
研究研修費	158,093			
資産減耗費	150,197			
(2) 医業外費用	1,150,894			
(うち支払利息)	322,274	1.7	1.6	1.4
(3) 特別損失	36,008			
損益				
経常損益	128,394			
純損益	564,167			
累積欠損金	17,023,479			
経常収支比率	100.6		98.2	99.5
医業収支比率	91.6		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.0		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	13.9		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	11.7		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	88.5		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,532,164
1 固定資産	34,599,506
(1) 有形固定資産	33,132,004
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,456,318
2 流動資産	5,932,658
(1) 現金及び預金	442,524
(2) 未収金及び未収収益	5,406,898
(3) 貸倒引当金()	33,051
(4) 貯蔵品	116,262
3 繰延資産	-
負債合計	57,962,281
1 固定負債	40,919,706
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,962,038
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	800,000
(6) 引当金	12,131,258
(7) リース債務	26,410
2 流動負債	13,295,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,675,289
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,319,968
(6) リース債務	21,791
(7) 一時借入金	3,500,000
(8) 未払金及び未払費用	5,523,740
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,747,442
(1) 長期前受金	29,170,019
(2) 長期前受金収益化累計額()	25,422,577
資本合計	-17,430,117
1 資本金	23,734,639
2 剰余金	-41,164,756
(1) 資本金剰余金	77,349
(2) 利益剰余金	-41,242,105
負債・資本合計	40,532,164
不良債務	4,687,186
実質資金不足額	4,687,186
資金不足額()	17,430,117
資本不足額(繰延収益控除後)()	13,682,675
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.2
修正医業収支金額(千円)	18,924,403

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,027,020	2,694,200
資本勘定繰入	1,192,019	1,727,650
計	4,219,039	4,421,850

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	4,687,186	14.6
29年度	3,916,341	12.2
28年度	2,282,146	7.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	128.9
健全化法上の資金不足額(千円)	4,687,186
健全化法上の資金不足比率(%)	14.6
地財法上の資金不足額(千円)	4,687,186
地財法上の資金不足比率(%)	14.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	
				病院名	新庄病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,554 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	452	67.4	69.9	70.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	454	67.1	69.6	69.7
平均在院日数（一般病床のみ）		15.6	16.0	16.0

設立団体の状況		
人口（人）	1,123,891	
決算規模（千円）	567,280,199	
標準財政規模（千円）	326,771,426	
財政力指数	0.36563	
経常収支比率（%）	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.1
	将来負担比率（%）	236.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.0
修正医業収支金額（千円）	7,311,589

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,452,577			
1 経常収益	8,438,664			
(1) 医業収益	7,435,567			
入院収益	4,924,203			
外来収益	2,121,076			
診療収入計	7,045,279			
その他医業収益	390,288			
(うち他会計負担金)	123,978			
(2) 医業外収益	1,003,097			
(うち国・都道府県補助金)	16,232			
(うち他会計補助・負担金)	664,215			
(うち長期前受金戻入)	289,664			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	13,913			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,640,410			
2 経常費用	8,629,016			
(1) 医業費用	8,400,594			
職員給与費	4,728,313	63.6	56.0	54.1
材料費	1,560,083	21.0	24.1	26.3
(うち薬品費)	696,741	9.4	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	802,499	10.8	11.1	12.3
減価償却費	458,879	6.2	9.2	8.3
経費	1,557,751	20.9	23.2	19.0
(うち委託料)	360,093	4.8	11.3	9.1
研究研修費	53,568			
資産減耗費	42,000			
(2) 医業外費用	228,422			
(うち支払利息)	2,455	-	1.6	1.5
(3) 特別損失	11,394			
損益				
経常損益	-190,352			
純損益	-187,833			
累積欠損金	8,609,879			
経常収支比率	97.8		98.2	99.3
医業収支比率	88.5		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	88.7		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	40,532,164
1 固定資産	34,599,506
(1) 有形固定資産	33,132,004
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,456,318
2 流動資産	5,932,658
(1) 現金及び預金	442,524
(2) 未収金及び未収収益	5,406,898
(3) 貸倒引当金（ ）	33,051
(4) 貯蔵品	116,262
3 繰延資産	-
負債合計	57,962,281
1 固定負債	40,919,706
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,962,038
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	800,000
(6) 引当金	12,131,258
(7) リース債務	26,410
2 流動負債	13,295,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,675,289
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,319,968
(6) リース債務	21,791
(7) 一時借入金	3,500,000
(8) 未払金及び未払費用	5,523,740
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,747,442
(1) 長期前受金	29,170,019
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	25,422,577
資本合計	-17,430,117
1 資本金	23,734,639
2 剰余金	-41,164,756
(1) 資本金剰余金	77,349
(2) 利益剰余金	-41,242,105
負債・資本合計	40,532,164
不良債務	4,687,186
実質資金不足額	4,687,186
資金不足額（ ）	17,430,117
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	13,682,675
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	878,903	788,193
資本勘定繰入	190,831	320,280
計	1,069,734	1,108,473

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	4,687,186	14.6
29年度	3,916,341	12.2
28年度	2,282,146	7.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	128.9
健全化法上の資金不足額（千円）	4,687,186
健全化法上の資金不足比率（%）	14.6
地財法上の資金不足額（千円）	4,687,186
地財法上の資金不足比率（%）	14.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	
	病院名	河北病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	180	68.8	76.2	75.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	1.8	-
計	186	66.5	73.8	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	17.6	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,891	
決算規模(千円)	567,280,199	
標準財政規模(千円)	326,771,426	
財政力指数	0.36563	
経常収支比率(%)	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	236.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,981 m ²	指定病院の状況	救臨感輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.3
修正医業収支金額(千円)	2,965,601

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,705,447			
1 経常収益	3,701,631			
(1) 医業収益	3,089,562			
入院収益	1,766,882			
外来収益	1,124,648			
診療収入計	2,891,530			
その他医業収益	198,032			
(うち他会計負担金)	123,961			
(2) 医業外収益	612,069			
(うち国・都道府県補助金)	2,032			
(うち他会計補助・負担金)	370,445			
(うち長期前受金戻入)	234,967			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,816			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,524,601			
2 経常費用	4,519,643			
(1) 医業費用	4,404,575			
職員給与費	2,535,346	82.1	56.0	61.8
材料費	463,565	15.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	245,247	7.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	218,139	7.1	11.1	8.2
減価償却費	345,505	11.2	9.2	10.4
経費	973,857	31.5	23.2	29.9
(うち委託料)	320,264	10.4	11.3	12.9
研究研修費	28,462			
資産減耗費	57,840			
(2) 医業外費用	115,068			
(うち支払利息)	3,007	0.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	4,958			
損益				
経常損益	-818,012			
純損益	-819,154			
累積欠損金	12,579,202			
経常収支比率	81.9		98.2	96.7
医業収支比率	70.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	13.4		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.0		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	13.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	71.0		86.0	80.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,532,164
1 固定資産	34,599,506
(1) 有形固定資産	33,132,004
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,456,318
2 流動資産	5,932,658
(1) 現金及び預金	442,524
(2) 未収金及び未収収益	5,406,898
(3) 貸倒引当金()	33,051
(4) 貯蔵品	116,262
3 繰延資産	-
負債合計	57,962,281
1 固定負債	40,919,706
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,962,038
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	800,000
(6) 引当金	12,131,258
(7) リース債務	26,410
2 流動負債	13,295,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,675,289
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,319,968
(6) リース債務	21,791
(7) 一時借入金	3,500,000
(8) 未払金及び未払費用	5,523,740
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,747,442
(1) 長期前受金	29,170,019
(2) 長期前受金収益化累計額()	25,422,577
資本合計	-17,430,117
1 資本金	23,734,639
2 剰余金	-41,164,756
(1) 資本剰余金	77,349
(2) 利益剰余金	-41,242,105
負債・資本合計	40,532,164
不良債務	4,687,186
実質資金不足額	4,687,186
資金不足額()	17,430,117
資本不足額(繰延収益控除後)()	13,682,675
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	563,722	494,406
資本勘定繰入	110,928	191,577
計	674,650	685,983

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	4,687,186	14.6
29年度	3,916,341	12.2
28年度	2,282,146	7.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	128.9
健全化法上の資金不足額(千円)	4,687,186
健全化法上の資金不足比率(%)	14.6
地財法上の資金不足額(千円)	4,687,186
地財法上の資金不足比率(%)	14.6

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	山形県
		市町村・組合名	
		病院名	こころの医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,909 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	214	92.2	89.6	88.5
感染症	-	-	-	-
計	214	92.2	89.6	88.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,891	
決算規模(千円)	567,280,199	
標準財政規模(千円)	326,771,426	
財政力指数	0.36563	
経常収支比率(%)	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	236.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,072,951			
1 経常収益	3,067,540			
(1) 医業収益	2,042,196			
入院収益	1,706,286			
外来収益	306,213			
診療収入計	2,012,499			
その他医業収益	29,697			
(うち他会計負担金)	17,005			
(2) 医業外収益	1,025,344			
(うち国・都道府県補助金)	16,317			
(うち他会計補助・負担金)	809,533			
(うち長期前受金戻入)	194,311			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,411			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,117,778			
2 経常費用	3,112,662			
(1) 医業費用	3,003,078			
職員給与費	2,176,887	106.6	56.0	96.0
材料費	190,751	9.3	24.1	8.6
(うち薬品費)	121,230	5.9	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,388	0.9	11.1	1.0
減価償却費	290,856	14.2	9.2	12.5
経費	321,665	15.8	23.2	34.0
(うち委託料)	80,637	3.9	11.3	16.5
研究研修費	22,684			
資産減耗費	235			
(2) 医業外費用	109,584			
(うち支払利息)	54,048	2.6	1.6	3.2
(3) 特別損失	5,116			
損益				
経常損益	-45,122			
純損益	-44,827			
累積欠損金	3,029,545			
経常収支比率	98.6		98.2	100.0
医業収支比率	68.0		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	26.9		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	40.5		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	26.9		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	72.0		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	40,532,164
1 固定資産	34,599,506
(1) 有形固定資産	33,132,004
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,456,318
2 流動資産	5,932,658
(1) 現金及び預金	442,524
(2) 未収金及び未収収益	5,406,898
(3) 貸倒引当金()	33,051
(4) 貯蔵品	116,262
3 繰延資産	-
負債合計	57,962,281
1 固定負債	40,919,706
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,962,038
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	800,000
(6) 引当金	12,131,258
(7) リース債務	26,410
2 流動負債	13,295,133
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,675,289
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,319,968
(6) リース債務	21,791
(7) 一時借入金	3,500,000
(8) 未払金及び未払費用	5,523,740
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,747,442
(1) 長期前受金	29,170,019
(2) 長期前受金収益化累計額()	25,422,577
資本合計	-17,430,117
1 資本金	23,734,639
2 剰余金	-41,164,756
(1) 資本金剰余金	77,349
(2) 利益剰余金	-41,242,105
負債・資本合計	40,532,164
不良債務	4,687,186
実質資金不足額	4,687,186
資金不足額()	17,430,117
資本不足額(繰延収益控除後)()	13,682,675
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.4
修正医業収支金額(千円)	2,025,191

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	830,568	826,538
資本勘定繰入	76,329	130,600
計	906,897	957,138

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	4,687,186	14.6
29年度	3,916,341	12.2
28年度	2,282,146	7.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	128.9
健全化法上の資金不足額(千円)	4,687,186
健全化法上の資金不足比率(%)	14.6
地財法上の資金不足額(千円)	4,687,186
地財法上の資金不足比率(%)	14.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	山形県
		市町村・組合名	
		病院名	旧日本海病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,891	
決算規模(千円)	567,280,199	
標準財政規模(千円)	326,771,426	
財政力指数	0.36563	
経常収支比率(%)	95.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	236.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	141,718			
1 経常収益	141,718			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	141,718			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	94,479			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	141,718			
2 経常費用	141,718			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	54.1
材料費	-	-	24.1	26.3
(うち薬品費)	-	-	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.3
減価償却費	-	-	9.2	8.3
経費	-	-	23.2	19.0
(うち委託料)	-	-	11.3	9.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	141,718			
(うち支払利息)	141,718	-	1.6	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	99.3
医業収支比率	-		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	66.7		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	66.7		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	33.3		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	94,479	94,479
資本勘定繰入	491,422	491,422
計	585,901	585,901

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	4,687,186	14.6
29年度	3,916,341	12.2
28年度	2,282,146	7.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	128.9
健全化法上の資金不足額(千円)	4,687,186
健全化法上の資金不足比率(%)	14.6
地財法上の資金不足額(千円)	4,687,186
地財法上の資金不足比率(%)	14.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	山形市
				病院名	市立病院済生館
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	41,950 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地		
診療科数	30	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	528	76.5	79.6	72.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	528	76.5	79.6	72.4
平均在院日数（一般病床のみ）		11.9	12.7	12.1

設立団体の状況		
人口（人）	253,832	
決算規模（千円）	97,391,917	
標準財政規模（千円）	51,633,605	
財政力指数	0.78	
経常収支比率（%）	91.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.0
	将来負担比率（%）	84.1

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,843,013			
1 経常収益	11,843,013			
(1) 医業収益	11,032,672			
入院収益	7,601,802			
外来収益	2,830,831			
診療収入計	10,432,633			
その他医業収益	600,039			
(うち他会計負担金)	310,717			
(2) 医業外収益	810,341			
(うち国・都道府県補助金)	18,200			
(うち他会計補助・負担金)	665,825			
(うち長期前受金戻入)	40,695			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,792,832			
2 経常費用	11,787,216			
(1) 医業費用	11,579,757			
職員給与費	6,213,292	56.3	56.0	49.8
材料費	2,431,164	22.0	24.1	28.0
(うち薬品費)	1,177,264	10.7	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,253,900	11.4	11.1	12.8
減価償却費	757,734	6.9	9.2	8.3
経費	2,109,044	19.1	23.2	20.7
(うち委託料)	1,008,362	9.1	11.3	11.4
研究研修費	58,414			
資産減耗費	10,109			
(2) 医業外費用	207,459			
(うち支払利息)	64,720	0.6	1.6	1.4
(3) 特別損失	5,616			
経常損益	55,797			
純損益	50,181			
累積欠損金	300,737			
経常収支比率	100.5		98.2	99.5
医業収支比率	95.3		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	92.2		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	18,715,343
1 固定資産	13,801,591
(1) 有形固定資産	10,308,312
(2) 無形固定資産	92,718
(3) 投資その他の資産	3,400,561
2 流動資産	4,913,752
(1) 現金及び預金	3,113,177
(2) 未収金及び未収収益	1,765,245
(3) 貸倒引当金（ ）	6,057
(4) 貯蔵品	38,236
3 繰延資産	-
負債合計	6,242,416
1 固定負債	3,298,935
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,095,689
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,161,058
(7) リース債務	42,188
2 流動負債	2,176,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	928,481
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	385,847
(6) リース債務	25,538
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	784,823
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	767,139
(1) 長期前受金	3,009,274
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,242,135
資本合計	12,472,927
1 資本金	10,420,609
2 剰余金	2,052,318
(1) 資本剰余金	444,710
(2) 利益剰余金	1,607,608
負債・資本合計	18,715,343
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	92.6
修正医業収支金額（千円）	10,721,955

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,043,611	976,542
資本勘定繰入	643,242	23,936
計	1,686,853	1,000,478

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	2.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	米沢市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,398 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	36	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	322	74.9	78.1	75.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	322	74.9	78.1	75.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.1	16.3	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	85,953	
決算規模(千円)	36,825,438	
標準財政規模(千円)	19,696,053	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	35.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.2
修正医業収支金額(千円)	6,395,380

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,475,632			
1 経常収益	7,475,632			
(1) 医業収益	6,655,344			
入院収益	4,377,303			
外来収益	1,843,386			
診療収入計	6,220,689			
その他医業収益	434,655			
(うち他会計負担金)	259,964			
(2) 医業外収益	820,288			
(うち国・都道府県補助金)	17,645			
(うち他会計補助・負担金)	547,352			
(うち長期前受金戻入)	204,374			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,499,245			
2 経常費用	7,490,132			
(1) 医業費用	7,254,574			
職員給与費	4,355,538	65.4	56.0	57.1
材料費	1,192,698	17.9	24.1	23.9
(うち薬品費)	577,494	8.7	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	608,155	9.1	11.1	11.4
減価償却費	380,687	5.7	9.2	9.5
経費	1,292,017	19.4	23.2	22.0
(うち委託料)	705,769	10.6	11.3	10.8
研究研修費	29,340			
資産減耗費	4,294			
(2) 医業外費用	235,558			
(うち支払利息)	1,140	-	1.6	1.6
(3) 特別損失	9,113			
損益				
経常損益	-14,500			
純損益	-23,613			
累積欠損金	9,626,433			
経常収支比率	99.8		98.2	96.7
医業収支比率	91.7		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	10.8		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	89.0		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,543,985
1 固定資産	3,052,779
(1) 有形固定資産	3,024,179
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	28,600
2 流動資産	1,491,206
(1) 現金及び預金	355,314
(2) 未収金及び未収収益	1,106,034
(3) 貸倒引当金()	1,382
(4) 貯蔵品	30,978
3 繰延資産	-
負債合計	4,602,017
1 固定負債	3,244,014
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	429,485
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,730,275
(7) リース債務	84,254
2 流動負債	1,214,402
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	264,413
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	262,689
(6) リース債務	22,433
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	612,442
(9) 前受金及び前受収益	82
3 繰延収益	143,601
(1) 長期前受金	1,793,533
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,649,932
資本合計	-58,032
1 資本金	9,532,177
2 剰余金	-9,590,209
(1) 資本剰余金	36,224
(2) 利益剰余金	-9,626,433
負債・資本合計	4,543,985
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	58,032
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	814,137	807,316
資本勘定繰入	194,154	190,038
計	1,008,291	997,354

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	144.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	鶴岡市
				病院名	荘内病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,822 m ²	指定病院の状況	救臨 災地		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	521	81.7	83.5	81.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	521	81.7	83.5	81.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.2	14.2	14.0

設立団体の状況		
人口（人）	129,652	
決算規模（千円）	67,959,115	
標準財政規模（千円）	39,093,595	
財政力指数	0.42	
経常収支比率（%）	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.3
	将来負担比率（%）	45.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.7
修正医業収支金額（千円）	10,467,597

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,512,128			
1 経常収益	12,512,128			
(1) 医業収益	10,665,372			
入院収益	7,677,527			
外来収益	2,468,504			
診療収入計	10,146,031			
その他医業収益	519,341			
(うち他会計負担金)	197,775			
(2) 医業外収益	1,846,756			
(うち国・都道府県補助金)	36,567			
(うち他会計補助・負担金)	801,643			
(うち長期前受金戻入)	894,376			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,560,614			
2 経常費用	12,560,614			
(1) 医業費用	11,929,158			
職員給与費	6,166,983	57.8	56.0	49.8
材料費	2,143,573	20.1	24.1	28.0
(うち薬品費)	1,060,347	9.9	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,083,226	10.2	11.1	12.8
減価償却費	1,282,695	12.0	9.2	8.3
経費	2,092,212	19.6	23.2	20.7
(うち委託料)	1,070,304	10.0	11.3	11.4
研究研修費	219,646			
資産減耗費	24,049			
(2) 医業外費用	631,456			
(うち支払利息)	195,331	1.8	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-48,486			
純損益	-48,486			
累積欠損金	12,147,390			
経常収支比率	99.6		98.2	99.5
医業収支比率	89.4		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	91.7		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	17,191,238
1 固定資産	13,976,014
(1) 有形固定資産	13,847,589
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	126,079
2 流動資産	3,215,224
(1) 現金及び預金	981,716
(2) 未収金及び未収収益	2,156,281
(3) 貸倒引当金（ ）	95,310
(4) 貯蔵品	172,537
3 繰延資産	-
負債合計	18,466,144
1 固定負債	14,505,681
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,268,854
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,235,595
(7) リース債務	1,232
2 流動負債	3,129,054
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,309,638
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	405,464
(6) リース債務	869
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,359,429
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	831,409
(1) 長期前受金	6,254,179
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	5,422,770
資本合計	-1,274,906
1 資本金	10,803,101
2 剰余金	-12,078,007
(1) 資本金剰余金	558,075
(2) 利益剰余金	-12,636,082
負債・資本合計	17,191,238
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	1,274,906
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	443,497
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,020,531	999,418
資本勘定繰入	844,605	886,217
計	1,865,136	1,885,635

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	106.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	鶴岡市
				病院名	湯田川温泉リハビリテーション病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,668 m ²	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	-	-	-	-
療養	120	88.5	89.4	85.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	88.5	89.4	85.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	129,652	
決算規模(千円)	67,959,115	
標準財政規模(千円)	39,093,595	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.3
	将来負担比率(%)	45.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.4
修正医業収支金額(千円)	1,237,423

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,306,190			
1 経常収益	1,299,691			
(1) 医業収益	1,237,423			
入院収益	1,133,335			
外来収益	89,622			
診療収入計	1,222,957			
その他医業収益	14,466			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	62,268			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	23,192			
(うち長期前受金戻入)	37,375			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,499			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,315,337			
2 経常費用	1,315,337			
(1) 医業費用	1,270,022			
職員給与費	10,949	0.9	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	36,602	3.0	9.2	10.4
経費	1,219,904	98.6	23.2	29.9
(うち委託料)	1,216,603	98.3	11.3	12.9
研究研修費	-			
資産減耗費	2,567			
(2) 医業外費用	45,315			
(うち支払利息)	5,472	0.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-15,646			
純損益	-9,147			
累積欠損金	488,692			
経常収支比率	98.8		98.2	96.7
医業収支比率	97.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	1.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	1.9		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	1.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	97.0		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,191,238
1 固定資産	13,976,014
(1) 有形固定資産	13,847,589
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	126,079
2 流動資産	3,215,224
(1) 現金及び預金	981,716
(2) 未収金及び未収収益	2,156,281
(3) 貸倒引当金()	95,310
(4) 貯蔵品	172,537
3 繰延資産	-
負債合計	18,466,144
1 固定負債	14,505,681
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,268,854
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,235,595
(7) リース債務	1,232
2 流動負債	3,129,054
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,309,638
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	405,464
(6) リース債務	869
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,359,429
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	831,409
(1) 長期前受金	6,254,179
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,422,770
資本合計	-1,274,906
1 資本金	10,803,101
2 剰余金	-12,078,007
(1) 資本金剰余金	558,075
(2) 利益剰余金	-12,636,082
負債・資本合計	17,191,238
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,274,906
資金不足額(繰延収益控除後)()	443,497
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	21,347	23,192
資本勘定繰入	18,683	31,981
計	40,030	55,173

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	106.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	山形県
		市町村・組合名	酒田市
		病院名	八幡病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	48.4	72.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	48.4	72.3
平均在院日数(一般病床のみ)		-	21.7	24.1

設立団体の状況		
人口(人)	106,244	
決算規模(千円)	52,579,622	
標準財政規模(千円)	29,337,757	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	34.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	859,248			
1 経常収益	859,248			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	859,248			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	859,248			
2 経常費用	859,248			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	81.3
材料費	-	-	24.1	14.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.1
減価償却費	-	-	9.2	13.4
経費	-	-	23.2	47.5
(うち委託料)	-	-	11.3	20.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	859,248			
(うち支払利息)	2,963	-	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	96.3
医業収支比率	-		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	100.0		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	寒河江市
	病院名	市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	94	75.2	65.7	60.3
療養	31	72.9	69.5	78.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	125	74.6	66.6	64.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	20.4	20.8

設立団体の状況		
人口(人)	41,256	
決算規模(千円)	20,550,800	
標準財政規模(千円)	9,980,413	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.0
	将来負担比率(%)	38.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,569 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.8
修正医業収支金額(千円)	1,401,945

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,967,359			
1 経常収益	1,967,359			
(1) 医業収益	1,515,945			
入院収益	979,295			
外来収益	402,188			
診療収入計	1,381,483			
その他医業収益	134,462			
(うち他会計負担金)	114,000			
(2) 医業外収益	451,414			
(うち国・都道府県補助金)	9,348			
(うち他会計補助・負担金)	413,000			
(うち長期前受金戻入)	17,754			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,918,953			
2 経常費用	1,918,953			
(1) 医業費用	1,874,931			
職員給与費	1,157,342	76.3	56.0	61.8
材料費	168,089	11.1	24.1	17.7
(うち薬品費)	55,323	3.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	110,715	7.3	11.1	8.2
減価償却費	90,205	6.0	9.2	10.4
経費	444,349	29.3	23.2	29.9
(うち委託料)	197,398	13.0	11.3	12.9
研究研修費	5,428			
資産減耗費	9,518			
(2) 医業外費用	44,022			
(うち支払利息)	1,514	0.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	48,406			
純損益	48,406			
累積欠損金	49,968			
経常収支比率	102.5		98.2	96.7
医業収支比率	80.9		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	26.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	34.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	26.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	75.1		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,723,032
1 固定資産	1,389,843
(1) 有形固定資産	1,357,164
(2) 無形固定資産	52
(3) 投資その他の資産	32,627
2 流動資産	333,189
(1) 現金及び預金	45,368
(2) 未収金及び未収収益	281,989
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,832
3 繰延資産	-
負債合計	869,837
1 固定負債	402,336
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	402,336
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	341,776
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	104,553
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	79,064
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	58,159
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	125,725
(1) 長期前受金	234,907
(2) 長期前受金収益化累計額()	109,182
資本合計	853,195
1 資本金	865,103
2 剰余金	-11,908
(1) 資本剰余金	38,060
(2) 利益剰余金	-49,968
負債・資本合計	1,723,032
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	323,000	527,000
資本勘定繰入	63,000	103,000
計	386,000	630,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	17,439	1.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	天童市
	病院名	天童市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,683 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	54	79.1	70.1	70.9
療養	30	82.8	66.6	60.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	80.4	68.8	67.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	14.9	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	62,194	
決算規模(千円)	25,220,175	
標準財政規模(千円)	13,317,001	
財政力指数	0.70	
経常収支比率(%)	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.3
	将来負担比率(%)	6.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.9
修正医業収支金額(千円)	1,276,597

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,734,456			
1 経常収益	1,734,456			
(1) 医業収益	1,336,583			
入院収益	608,280			
外来収益	504,116			
診療収入計	1,112,396			
その他医業収益	224,187			
(うち他会計負担金)	59,986			
(2) 医業外収益	397,873			
(うち国・都道府県補助金)	280			
(うち他会計補助・負担金)	250,000			
(うち長期前受金戻入)	146,010			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,729,446			
2 経常費用	1,729,446			
(1) 医業費用	1,638,471			
職員給与費	814,787	61.0	56.0	71.8
材料費	253,716	19.0	24.1	16.5
(うち薬品費)	194,873	14.6	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,546	4.4	11.1	5.6
減価償却費	146,010	10.9	9.2	12.2
経費	421,543	31.5	23.2	31.2
(うち委託料)	187,257	14.0	11.3	12.3
研究研修費	2,132			
資産減耗費	283			
(2) 医業外費用	90,975			
(うち支払利息)	51,517	3.9	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	5,010			
純損益	5,010			
累積欠損金	243,608			
経常収支比率	100.3		98.2	97.1
医業収支比率	81.6		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	17.9		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	23.2		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	17.9		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	82.4		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,539,766
1 固定資産	2,065,687
(1) 有形固定資産	2,065,687
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	474,079
(1) 現金及び預金	260,416
(2) 未収金及び未収収益	205,516
(3) 貸倒引当金()	2,598
(4) 貯蔵品	9,586
3 繰延資産	-
負債合計	2,641,847
1 固定負債	2,271,760
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,260,475
(2) その他の企業債	11,285
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	349,369
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	157,754
(2) その他の企業債	11,888
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,252
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	127,044
(9) 前受金及び前受収益	7,431
3 繰延収益	20,718
(1) 長期前受金	658,429
(2) 長期前受金収益化累計額()	637,711
資本合計	-102,081
1 資本金	11,147
2 剰余金	-113,228
(1) 資本金剰余金	130,380
(2) 利益剰余金	-243,608
負債・資本合計	2,539,766
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	102,081
資本不足額(繰延収益控除後)()	81,363
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	227,818	309,986
資本勘定繰入	90,417	170,834
計	318,235	480,820

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	西川町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,439 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	43	40.5	42.3	40.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	40.5	42.3	40.0
平均在院日数（一般病床のみ）		11.9	12.6	15.5

設立団体の状況		
人口（人）	5,636	
決算規模（千円）	4,812,897	
標準財政規模（千円）	3,081,584	
財政力指数	0.24	
経常収支比率（%）	95.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.1
	将来負担比率（%）	7.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	54.3
修正医業収支金額（千円）	359,956

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	677,051			
1 経常収益	677,051			
(1) 医業収益	404,330			
入院収益	146,376			
外来収益	159,145			
診療収入計	305,521			
その他医業収益	98,809			
(うち他会計負担金)	44,374			
(2) 医業外収益	272,721			
(うち国・都道府県補助金)	4,509			
(うち他会計補助・負担金)	242,626			
(うち長期前受金戻入)	12,375			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	680,046			
2 経常費用	680,046			
(1) 医業費用	662,891			
職員給与費	388,571	96.1	56.0	81.3
材料費	52,138	12.9	24.1	14.4
(うち薬品費)	20,466	5.1	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,947	6.4	11.1	5.1
減価償却費	64,833	16.0	9.2	13.4
経費	153,159	37.9	23.2	47.5
(うち委託料)	55,858	13.8	11.3	20.0
研究研修費	1,314			
資産減耗費	2,876			
(2) 医業外費用	17,155			
(うち支払利息)	3,150	0.8	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-2,995			
純損益	-2,995			
累積欠損金	12,178			
経常収支比率	99.6		98.2	96.3
医業収支比率	61.0		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	42.4		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	71.0		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	42.4		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	57.4		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,110,472
1 固定資産	719,467
(1) 有形固定資産	709,351
(2) 無形固定資産	249
(3) 投資その他の資産	9,867
2 流動資産	391,005
(1) 現金及び預金	61,214
(2) 未収金及び未収収益	324,504
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	5,287
3 繰延資産	-
負債合計	220,995
1 固定負債	83,318
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	83,318
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	67,738
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,251
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,500
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	28,240
(9) 前受金及び前受収益	2,747
3 繰延収益	69,939
(1) 長期前受金	178,675
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	108,736
資本合計	889,477
1 資本金	900,191
2 剰余金	-10,714
(1) 資本剰余金	1,325
(2) 利益剰余金	-12,039
負債・資本合計	1,110,472
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	287,000	287,000
資本勘定繰入	8,973	3,000
計	295,973	290,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	3.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	朝日町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,017 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	50	38.6	34.4	33.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	38.6	34.4	33.3
平均在院日数（一般病床のみ）		14.9	20.9	19.7

設立団体の状況		
人口（人）	7,119	
決算規模（千円）	4,945,551	
標準財政規模（千円）	3,133,503	
財政力指数	0.20	
経常収支比率（%）	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	4.5
	将来負担比率（%）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	692,273			
1 経常収益	692,273			
(1) 医業収益	443,104			
入院収益	193,611			
外来収益	189,825			
診療収入計	383,436			
その他医業収益	59,668			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	249,169			
(うち国・都道府県補助金)	3,854			
(うち他会計補助・負担金)	239,058			
(うち長期前受金戻入)	2,700			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	727,854			
2 経常費用	727,854			
(1) 医業費用	707,353			
職員給与費	414,370	93.5	56.0	71.8
材料費	53,583	12.1	24.1	16.5
(うち薬品費)	24,683	5.6	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,827	5.2	11.1	5.6
減価償却費	50,701	11.4	9.2	12.2
経費	186,963	42.2	23.2	31.2
(うち委託料)	62,126	14.0	11.3	12.3
研究研修費	1,708			
資産減耗費	28			
(2) 医業外費用	20,501			
(うち支払利息)	8,281	1.9	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-35,581			
純損益	-35,581			
累積欠損金	607,512			
経常収支比率	95.1		98.2	97.1
医業収支比率	62.6		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	40.0		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	62.5		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	40.0		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	57.0		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	870,394
1 固定資産	549,730
(1) 有形固定資産	549,201
(2) 無形固定資産	529
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	320,664
(1) 現金及び預金	231,468
(2) 未収金及び未収収益	85,885
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	3,310
3 繰延資産	-
負債合計	435,171
1 固定負債	375,392
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	375,392
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	49,835
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,200
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	22,635
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	9,944
(1) 長期前受金	200,581
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	190,637
資本合計	435,223
1 資本金	865,040
2 剰余金	-429,817
(1) 資本剰余金	250
(2) 利益剰余金	-430,067
負債・資本合計	870,394
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	57.3
修正医業収支金額（千円）	405,113

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	252,553	277,049
資本勘定繰入	33,108	12,781
計	285,661	289,830

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	137.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	最上町
	病院名	町立最上病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,406 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	60	86.7	81.1	88.8
療養	-	-	-	97.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	86.7	88.1	91.3
平均在院日数（一般病床のみ）		44.0	38.0	36.0

設立団体の状況		
人口(人)	8,902	
決算規模(千円)	6,564,653	
標準財政規模(千円)	3,678,725	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.0
	将来負担比率(%)	52.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.8
修正医業収支金額(千円)	622,509

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,103,154			
1 経常収益	1,103,154			
(1) 医業収益	659,106			
入院収益	369,985			
外来収益	180,797			
診療収入計	550,782			
その他医業収益	108,324			
(うち他会計負担金)	36,597			
(2) 医業外収益	444,048			
(うち国・都道府県補助金)	5,905			
(うち他会計補助・負担金)	407,198			
(うち長期前受金戻入)	15,953			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,037,830			
2 経常費用	1,037,830			
(1) 医業費用	990,825			
職員給与費	509,228	77.3	56.0	71.8
材料費	83,579	12.7	24.1	16.5
(うち薬品費)	47,517	7.2	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,806	5.3	11.1	5.6
減価償却費	97,247	14.8	9.2	12.2
経費	299,019	45.4	23.2	31.2
(うち委託料)	102,676	15.6	11.3	12.3
研究研修費	1,752			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	47,005			
(うち支払利息)	21,259	3.2	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	65,324			
純損益	65,324			
累積欠損金	97,312			
経常収支比率	106.3		98.2	97.1
医業収支比率	66.5		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	40.2		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	67.3		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	40.2		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	63.5		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,728,751
1 固定資産	1,535,641
(1) 有形固定資産	1,535,133
(2) 無形固定資産	508
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	193,110
(1) 現金及び預金	66,042
(2) 未収金及び未収収益	123,197
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,871
3 繰延資産	-
負債合計	872,827
1 固定負債	561,293
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	561,293
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	201,625
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	136,641
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,559
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,504
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	109,909
(1) 長期前受金	281,082
(2) 長期前受金収益化累計額()	171,173
資本合計	855,924
1 資本金	936,771
2 剰余金	-80,847
(1) 資本金剰余金	16,465
(2) 利益剰余金	-97,312
負債・資本合計	1,728,751
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	180,957	443,795
資本勘定繰入	75,812	-
計	256,769	443,795

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	14.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	真室川町
	病院名	町立真室川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,563 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	55	84.8	81.4	83.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	84.8	81.4	83.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	17.1	19.7

設立団体の状況		
人口(人)	8,137	
決算規模(千円)	5,864,659	
標準財政規模(千円)	3,562,647	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	87.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	0.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.4
修正医業収支金額(千円)	728,882

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,008,578			
1 経常収益	1,007,399			
(1) 医業収益	786,315			
入院収益	439,516			
外来収益	259,201			
診療収入計	698,717			
その他医業収益	87,598			
(うち他会計負担金)	57,433			
(2) 医業外収益	221,084			
(うち国・都道府県補助金)	5,854			
(うち他会計補助・負担金)	181,687			
(うち長期前受金戻入)	18,358			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,179			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,003,771			
2 経常費用	995,773			
(1) 医業費用	954,339			
職員給与費	413,815	52.6	56.0	71.8
材料費	110,769	14.1	24.1	16.5
(うち薬品費)	73,342	9.3	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,427	4.8	11.1	5.6
減価償却費	48,687	6.2	9.2	12.2
経費	361,041	45.9	23.2	31.2
(うち委託料)	130,783	16.6	11.3	12.3
研究研修費	2,087			
資産減耗費	17,940			
(2) 医業外費用	41,434			
(うち支払利息)	7,939	1.0	1.6	1.9
(3) 特別損失	7,998			
損益				
経常損益	11,626			
純損益	4,807			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.2		98.2	97.1
医業収支比率	82.4		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	23.7		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	30.4		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	23.7		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	77.2		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,388,060
1 固定資産	2,002,203
(1) 有形固定資産	2,002,203
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	385,857
(1) 現金及び預金	151,368
(2) 未収金及び未収収益	214,001
(3) 貸倒引当金()	20,488
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	822,123
1 固定負債	489,515
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	489,515
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	184,846
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,053
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,473
(6) リース債務	856
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	89,571
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	147,762
(1) 長期前受金	199,144
(2) 長期前受金収益化累計額()	51,382
資本合計	1,565,937
1 資本金	1,492,855
2 剰余金	73,082
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	73,082
負債・資本合計	2,388,060
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	146,669	239,120
資本勘定繰入	41,684	7,332
計	188,353	246,452

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	高畠町
	病院名	公立高畠病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	9,305 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	89	96.6	98.6	97.8
療養	41	94.5	92.3	90.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	95.9	96.6	95.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	15.1	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	23,882	
決算規模(千円)	11,554,831	
標準財政規模(千円)	6,552,264	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	91.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.8
	将来負担比率(%)	122.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.6
修正医業収支金額(千円)	2,132,749

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,524,697			
1 経常収益	2,522,608			
(1) 医業収益	2,264,131			
入院収益	1,393,590			
外来収益	581,372			
診療収入計	1,974,962			
その他医業収益	289,169			
(うち他会計負担金)	131,382			
(2) 医業外収益	258,477			
(うち国・都道府県補助金)	9,842			
(うち他会計補助・負担金)	211,384			
(うち長期前受金戻入)	34,552			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,089			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,391,256			
2 経常費用	2,379,690			
(1) 医業費用	2,255,673			
職員給与費	1,304,535	57.6	56.0	61.8
材料費	157,178	6.9	24.1	17.7
(うち薬品費)	90,619	4.0	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	66,559	2.9	11.1	8.2
減価償却費	125,417	5.5	9.2	10.4
経費	663,182	29.3	23.2	29.9
(うち委託料)	233,623	10.3	11.3	12.9
研究研修費	4,670			
資産減耗費	691			
(2) 医業外費用	124,017			
(うち支払利息)	63,339	2.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	11,566			
損益				
経常損益	142,918			
純損益	133,441			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.0		98.2	96.7
医業収支比率	100.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	91.6		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,052,494
1 固定資産	2,445,542
(1) 有形固定資産	2,420,340
(2) 無形固定資産	842
(3) 投資その他の資産	24,360
2 流動資産	606,952
(1) 現金及び預金	310,789
(2) 未収金及び未収収益	293,153
(3) 貸倒引当金()	5,000
(4) 貯蔵品	7,508
3 繰延資産	-
負債合計	2,500,848
1 固定負債	1,792,222
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,792,222
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	441,348
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	282,893
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	91,662
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	65,184
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	267,278
(1) 長期前受金	439,916
(2) 長期前受金収益化累計額()	172,638
資本合計	551,646
1 資本金	195,234
2 剰余金	356,412
(1) 資本金剰余金	3,620
(2) 利益剰余金	352,792
負債・資本合計	3,052,494
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	343,162	342,766
資本勘定繰入	171,100	267,464
計	514,262	610,230

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	小国町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,613 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	55	65.1	70.4	59.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	65.1	70.4	59.1
平均在院日数(一般病床のみ)		22.3	22.0	20.3

設立団体の状況		
人口(人)	7,868	
決算規模(千円)	6,282,725	
標準財政規模(千円)	4,106,559	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	92.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,060,504			
1 経常収益	1,060,409			
(1) 医業収益	724,211			
入院収益	316,059			
外来収益	269,733			
診療収入計	585,792			
その他医業収益	138,419			
(うち他会計負担金)	89,848			
(2) 医業外収益	336,198			
(うち国・都道府県補助金)	527			
(うち他会計補助・負担金)	296,152			
(うち長期前受金戻入)	26,374			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	95			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,083,888			
2 経常費用	1,082,500			
(1) 医業費用	1,039,917			
職員給与費	479,981	66.3	56.0	71.8
材料費	92,210	12.7	24.1	16.5
(うち薬品費)	47,224	6.5	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,402	6.0	11.1	5.6
減価償却費	98,873	13.7	9.2	12.2
経費	362,528	50.1	23.2	31.2
(うち委託料)	140,958	19.5	11.3	12.3
研究研修費	1,552			
資産減耗費	4,773			
(2) 医業外費用	42,583			
(うち支払利息)	18,238	2.5	1.6	1.9
(3) 特別損失	1,388			
損益				
経常損益	-22,091			
純損益	-23,384			
累積欠損金	14,513			
経常収支比率	98.0		98.2	97.1
医業収支比率	69.6		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	36.4		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	53.3		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	36.4		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	62.3		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,886,786
1 固定資産	1,518,572
(1) 有形固定資産	1,517,648
(2) 無形固定資産	924
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	368,214
(1) 現金及び預金	257,668
(2) 未収金及び未収収益	96,438
(3) 貸倒引当金()	1,335
(4) 貯蔵品	15,288
3 繰延資産	-
負債合計	1,400,587
1 固定負債	798,608
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	786,568
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	12,040
(7) リース債務	-
2 流動負債	164,608
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	72,804
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,399
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	55,154
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	437,371
(1) 長期前受金	1,480,557
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,043,186
資本合計	486,199
1 資本金	499,611
2 剰余金	-13,412
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-13,412
負債・資本合計	1,886,786
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.0
修正医業収支金額(千円)	634,363

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	386,000	386,000
資本勘定繰入	51,129	-
計	437,129	386,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	白鷹町
	病院名	白鷹町立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	70	68.3	66.6	69.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	68.3	66.6	69.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.1	15.2	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	14,175	
決算規模(千円)	8,975,358	
標準財政規模(千円)	4,746,366	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	51.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,363 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.8
修正医業収支金額(千円)	808,662

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,095,306			
1 経常収益	1,095,306			
(1) 医業収益	857,567			
入院収益	455,378			
外来収益	265,040			
診療収入計	720,418			
その他医業収益	137,149			
(うち他会計負担金)	48,905			
(2) 医業外収益	237,739			
(うち国・都道府県補助金)	565			
(うち他会計補助・負担金)	221,095			
(うち長期前受金戻入)	9,573			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,130,757			
2 経常費用	1,130,757			
(1) 医業費用	1,080,471			
職員給与費	506,522	59.1	56.0	71.8
材料費	139,025	16.2	24.1	16.5
(うち薬品費)	50,646	5.9	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	73,389	8.6	11.1	5.6
減価償却費	94,848	11.1	9.2	12.2
経費	333,516	38.9	23.2	31.2
(うち委託料)	141,558	16.5	11.3	12.3
研究研修費	1,862			
資産減耗費	4,698			
(2) 医業外費用	50,286			
(うち支払利息)	20,434	2.4	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-35,451			
純損益	-35,451			
累積欠損金	311,029			
経常収支比率	96.9		98.2	97.1
医業収支比率	79.4		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	24.7		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	31.5		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	24.7		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	73.0		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,180,732
1 固定資産	1,920,289
(1) 有形固定資産	1,913,460
(2) 無形固定資産	419
(3) 投資その他の資産	6,410
2 流動資産	260,443
(1) 現金及び預金	125,956
(2) 未収金及び未収収益	121,639
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	12,478
3 繰延資産	-
負債合計	972,327
1 固定負債	687,590
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	687,590
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	171,712
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	84,489
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,512
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	55,413
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	113,025
(1) 長期前受金	266,617
(2) 長期前受金収益化累計額()	153,592
資本合計	1,208,405
1 資本金	1,519,434
2 剰余金	-311,029
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-311,029
負債・資本合計	2,180,732
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	247,512	270,000
資本勘定繰入	52,488	-
計	300,000	270,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	北村山公立病院組合
	病院名	北村山公立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,099 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	300	81.7	65.5	69.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	81.7	65.5	69.0
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	19.9	21.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.1
修正医業収支金額(千円)	4,762,653

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,471,859			
1 経常収益	5,468,416			
(1) 医業収益	5,042,992			
入院収益	3,334,373			
外来収益	1,247,085			
診療収入計	4,581,458			
その他医業収益	461,534			
(うち他会計負担金)	280,339			
(2) 医業外収益	425,424			
(うち国・都道府県補助金)	4,803			
(うち他会計補助・負担金)	369,337			
(うち長期前受金戻入)	30,384			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,443			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,568,085			
2 経常費用	5,568,085			
(1) 医業費用	5,345,655			
職員給与費	2,664,443	52.8	56.0	57.1
材料費	915,299	18.1	24.1	23.9
(うち薬品費)	403,148	8.0	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	512,151	10.2	11.1	11.4
減価償却費	353,122	7.0	9.2	9.5
経費	1,391,179	27.6	23.2	22.0
(うち委託料)	646,338	12.8	11.3	10.8
研究研修費	8,510			
資産減耗費	13,102			
(2) 医業外費用	222,430			
(うち支払利息)	5,324	0.1	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-99,669			
純損益	-96,226			
累積欠損金	3,309,476			
経常収支比率	98.2		98.2	96.7
医業収支比率	94.3		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.9		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	11.9		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	86.5		86.0	85.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,375,917
1 固定資産	3,240,582
(1) 有形固定資産	3,158,780
(2) 無形固定資産	9,338
(3) 投資その他の資産	72,464
2 流動資産	1,135,335
(1) 現金及び預金	322,388
(2) 未収金及び未収収益	787,534
(3) 貸倒引当金()	2,517
(4) 貯蔵品	27,930
3 繰延資産	-
負債合計	2,517,818
1 固定負債	1,344,599
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,010,695
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	299,217
(7) リース債務	34,687
2 流動負債	979,353
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	456,385
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	190,253
(6) リース債務	9,759
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	289,732
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	193,866
(1) 長期前受金	415,971
(2) 長期前受金収益化累計額()	222,105
資本合計	1,858,099
1 資本金	5,152,992
2 剰余金	-3,294,893
(1) 資本金剰余金	14,583
(2) 利益剰余金	-3,309,476
負債・資本合計	4,375,917
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	640,167	649,676
資本勘定繰入	308,778	310,390
計	948,945	960,066

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	65.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	置賜広域病院企業団
				病院名	公立置賜総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	44,010 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	470	75.5	74.2	80.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	46	67.2	84.2	86.9
感染症	4	-	-	-
計	520	74.2	74.0	79.9
平均在院日数（一般病床のみ）		11.8	11.7	13.0

設立団体の状況	
人口（人）	-
決算規模（千円）	-
標準財政規模（千円）	-
財政力指数	-
経常収支比率（%）	-
健全化判断比率	実質赤字比率（%）
	連結実質赤字比率（%）
	実質公債費比率（%）
	将来負担比率（%）

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.9
修正医業収支金額（千円）	11,643,588

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,523,134			
1 経常収益	13,852,534			
(1) 医業収益	11,891,419			
入院収益	7,884,084			
外来収益	3,442,656			
診療収入計	11,326,740			
その他医業収益	564,679			
(うち他会計負担金)	247,831			
(2) 医業外収益	1,961,115			
(うち国・都道府県補助金)	28,319			
(うち他会計補助・負担金)	933,358			
(うち長期前受金戻入)	874,362			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	670,600			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,990,675			
2 経常費用	13,951,663			
(1) 医業費用	13,250,951			
職員給与費	6,732,398	56.6	56.0	49.8
材料費	3,048,513	25.6	24.1	28.0
(うち薬品費)	1,361,934	11.5	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,584,029	13.3	11.1	12.8
減価償却費	980,691	8.2	9.2	8.3
経費	2,412,119	20.3	23.2	20.7
(うち委託料)	809,317	6.8	11.3	11.4
研究研修費	52,412			
資産減耗費	24,818			
(2) 医業外費用	700,712			
(うち支払利息)	235,050	2.0	1.6	1.4
(3) 特別損失	39,012			
損益				
経常損益	-99,129			
純損益	532,459			
累積欠損金	2,956,964			
経常収支比率	99.3		98.2	99.5
医業収支比率	89.7		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.1		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	90.8		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	17,869,510
1 固定資産	15,072,807
(1) 有形固定資産	14,942,336
(2) 無形固定資産	2,816
(3) 投資その他の資産	127,655
2 流動資産	2,796,703
(1) 現金及び預金	147,475
(2) 未収金及び未収収益	2,618,558
(3) 貸倒引当金（ ）	75,519
(4) 貯蔵品	88,275
3 繰延資産	-
負債合計	19,228,328
1 固定負債	12,504,167
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,504,167
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,116,819
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,391,190
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	445,772
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	950,000
(8) 未払金及び未払費用	1,329,484
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,607,342
(1) 長期前受金	23,183,558
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	21,576,216
資本合計	-1,358,818
1 資本金	140,272
2 剰余金	-1,499,090
(1) 資本金剰余金	1,621,902
(2) 利益剰余金	-3,120,992
負債・資本合計	17,869,510
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	1,358,818
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,400,192	1,181,189
資本勘定繰入	1,573,365	1,573,407
計	2,973,557	2,754,596

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	22.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	山形県
	市町村・組合名	置賜広域病院企業団
	病院名	公立置賜長井病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	16,247 m ²	指定病院の状況	
診療科数	9	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	50	81.5	78.9	76.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	41.3	70.2
感染症	-	-	-	-
計	50	81.5	58.4	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		53.3	36.7	37.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.5
修正医業収支金額(千円)	897,062

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,163,543			
1 経常収益	1,163,340			
(1) 医業収益	897,062			
入院収益	348,834			
外来収益	530,822			
診療収入計	879,656			
その他医業収益	17,406			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	266,278			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	168,314			
(うち長期前受金戻入)	92,726			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	203			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,180,200			
2 経常費用	1,063,326			
(1) 医業費用	1,025,556			
職員給与費	526,691	58.7	56.0	71.8
材料費	106,518	11.9	24.1	16.5
(うち薬品費)	21,016	2.3	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	84,341	9.4	11.1	5.6
減価償却費	92,726	10.3	9.2	12.2
経費	297,641	33.2	23.2	31.2
(うち委託料)	95,658	10.7	11.3	12.3
研究研修費	1,534			
資産減耗費	446			
(2) 医業外費用	37,770			
(うち支払利息)	13,405	1.5	1.6	1.9
(3) 特別損失	116,874			
損益				
経常損益	100,014			
純損益	-16,657			
累積欠損金	115,383			
経常収支比率	109.4		98.2	97.1
医業収支比率	87.5		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	18.8		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	14.5		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	93.6		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,869,510
1 固定資産	15,072,807
(1) 有形固定資産	14,942,336
(2) 無形固定資産	2,816
(3) 投資その他の資産	127,655
2 流動資産	2,796,703
(1) 現金及び預金	147,475
(2) 未収金及び未収収益	2,618,558
(3) 貸倒引当金()	75,519
(4) 貯蔵品	88,275
3 繰延資産	-
負債合計	19,228,328
1 固定負債	12,504,167
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,504,167
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,116,819
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,391,190
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	445,772
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	950,000
(8) 未払金及び未払費用	1,329,484
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,607,342
(1) 長期前受金	23,183,558
(2) 長期前受金収益化累計額()	21,576,216
資本合計	-1,358,818
1 資本金	140,272
2 剰余金	-1,499,090
(1) 資本金剰余金	1,621,902
(2) 利益剰余金	-3,120,992
負債・資本合計	17,869,510
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,358,818
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	163,954	168,314
資本勘定繰入	95,116	157,366
計	259,070	325,680

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	山形県
				市町村・組合名	置賜広域病院企業団
				病院名	公立置賜南陽病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,082 m ²	指定病院の状況			
診療科数	9	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	50	83.7	83.3	84.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	83.7	83.3	84.3
平均在院日数（一般病床のみ）		42.3	40.8	40.6

設立団体の状況	
人口（人）	-
決算規模（千円）	-
標準財政規模（千円）	-
財政力指数	-
経常収支比率（%）	-
健全化判断比率	実質赤字比率（%）
	連結実質赤字比率（%）
	実質公債費比率（%）
	将来負担比率（%）

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	96.5
修正医業収支金額（千円）	848,939

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	955,355			
1 経常収益	951,208			
(1) 医業収益	848,939			
入院収益	419,068			
外来収益	409,505			
診療収入計	828,573			
その他医業収益	20,366			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	102,269			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	75,970			
(うち長期前受金戻入)	23,128			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,147			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	980,911			
2 経常費用	900,879			
(1) 医業費用	879,806			
職員給与費	500,992	59.0	56.0	71.8
材料費	89,231	10.5	24.1	16.5
(うち薬品費)	38,854	4.6	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,796	5.7	11.1	5.6
減価償却費	23,128	2.7	9.2	12.2
経費	264,598	31.2	23.2	31.2
(うち委託料)	80,691	9.5	11.3	12.3
研究研修費	1,688			
資産減耗費	169			
(2) 医業外費用	21,073			
(うち支払利息)	735	0.1	1.6	1.9
(3) 特別損失	80,032			
損益				
経常損益	50,329			
純損益	-25,556			
累積欠損金	48,645			
経常収支比率	105.6		98.2	97.1
医業収支比率	96.5		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	97.2		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	17,869,510
1 固定資産	15,072,807
(1) 有形固定資産	14,942,336
(2) 無形固定資産	2,816
(3) 投資その他の資産	127,655
2 流動資産	2,796,703
(1) 現金及び預金	147,475
(2) 未収金及び未収収益	2,618,558
(3) 貸倒引当金（ ）	75,519
(4) 貯蔵品	88,275
3 繰延資産	-
負債合計	19,228,328
1 固定負債	12,504,167
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,504,167
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,116,819
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,391,190
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	445,772
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	950,000
(8) 未払金及び未払費用	1,329,484
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,607,342
(1) 長期前受金	23,183,558
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	21,576,216
資本合計	-1,358,818
1 資本金	140,272
2 剰余金	-1,499,090
(1) 資本剰余金	1,621,902
(2) 利益剰余金	-3,120,992
負債・資本合計	17,869,510
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	1,358,818
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	75,854	75,970
資本勘定繰入	12,808	25,616
計	88,662	101,586

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	22.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。